2018年度奨学生

高嶋理紗さん　野口凌平さん

卒業生

東晟良さん　福島史帆実さん　吉田多聞さん　永野雄大さん

第 71 回全日本フェンシング選手権大会

2018年12月6日（木）～9日(日）
駒沢公園総合運動場 体育館 / 東京グローブ座

日本一を決める大会で、目指すは優勝！

年に一度開催される全日本選手権大会は、日本一のフェンサーを決める大会。
今年は準決勝まで例年通り駒沢公園体育館で開催され、決勝は「理解しやすく楽しいフェンシング」への取り組みとして東京グローブ座で開催されることに。
財団の現奨学生高嶋さんと野口さん、過去の奨学生＝卒業生も揃って参戦。

目指すはその舞台での優勝だ！

駒沢公園体育館。写真家蜷川実花さんによる大きなポスターが掲示されていた。
女子のモデルは昨年フルーレのチャンピオンで、2016年度奨学生の東晟良（あずませら）さん

高嶋理紗さん （女子サーブル・法政大学）

準々決勝で福島選手と対戦。
怪我でベストを尽くせず悔しい敗退

予選グループで6戦全勝して本戦トーナメントに進んだ高嶋さん。シード権を獲得したため2回戦からの参戦、そしてあっという間にポイントをつみ重ねて3回戦へ。「切り」と「突き」があるサーブルは展開が早いのだが、高嶋さんには相手の隙が全部見通せているかのよう。さすが国内ランキング2位！しかし3回戦になるとだんだんと動きが遅くなってきた。脚を気にしているように見える。以前からの怪我がぶり返したのかも、と心配になったがそれでも15-12と3ポイント差をつけて高嶋さんが準々決勝へと駒を進めた。

準々決勝の相手は2017年度奨学生福島さん（ランキング3位）、できればこの対決は決勝で見たかった・・・。

試合は、福島さんが一方的に攻める展開に。意地で高嶋さんもポイントを挙げたが15-5での勝利は福島さん。

実力者同士の試合で通常ならこれほど差がつくはずもない。試合後に高嶋さんにお話を聞くと、2戦目で怪我の痛みが出てきたとのこと。実力が発揮できず悔しい結果だったが、克服してまた次へと向かうと決意を語ってくれた。応援しています！

準々決勝。左が高嶋さん、右が福島さん

Table of 32		Table of 16		Table of 8		Semi-Finals	
高嶋, 理紗	15	高嶋, 理紗	15	高嶋, 理紗	5		
小崎, 流菜	4	谷山, 鈴々花	12				
福島, 史帆実	15	福島, 史帆実	15	福島, 史帆実	15	福島, 史帆実	10
鈴木, 未菜	4	林, 秋香	5			江村, 美咲	15

福島史帆実さん（2017年度奨学生・株式会社セプテーニHD）は3位

準決勝に進んだ福島さんはランキング1位の江村さんと対戦。中盤まで勝ち越していたが、最後は連続ポイントを許してしまった。「あせって良くない負け方に・・・」。落ち込みながらも次は頑張る、と瞳は燃えていた！

野口凌平さん （男子フルーレ・法政大学）

3回戦で悔しい敗退、総合16位。
この経験をバネにしてもっと強く！

予選グループで3勝2敗、28位で本戦トーナメントへ進んだ野口さん。トーナメント1回戦は、試合開始から相手選手を寄せ付けずに圧巻の勝利。続いての2回戦、中盤までは野口さんがポイントを重ねていたのだが、徐々に相手選手が態勢を整えて一進一退の展開に。最後は野口さんが気合の突きを決めて3回戦に進出した。よかった！しかし3回戦・ベスト16の試合は相手選手に先取されたままなかなか勝ち越しのポイントをあげられなかった。最後まで粘ってくれたが、準決勝に進むことはできなかった。「いい結果を見せられなくて」と悔しさを全面ににじませた野口さん。「東京オリンピックに向けてもっと強くなります」ときっぱり約束してくれた！

Table of 64		Table of 32		Table of 16	
橋本, 祥英	8	伊藤, 真	13	藤野, 大樹	15
野口, 凌平	15	野口, 凌平	15	野口, 凌平	11

永野雄大さん（フルーレ・2016年度奨学生・中央大学）も3回戦で敗退。
吉田多聞さん（サーブル・ 2017年度奨学生・エリートアカデミー）は3位

予選結果で16位スタートとなった永野さん(写真左)。1回戦は圧勝、2回戦は攻め勝ったが3回戦は僅差で敗退。
吉田さんは準決勝で前年チャンピオンと対戦、惜しくも決勝進出を逃した（写真は2018年1月）

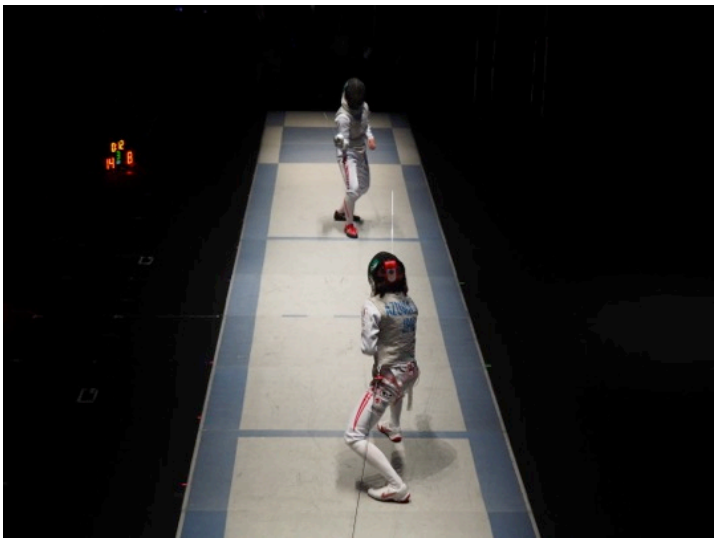
東 晟良あずませらさん （女子フルーレ・日本体育大学）

大舞台での決勝で、魅せた逆転勝ち。二連覇おめでとうございます！

昨年優勝した東さんは順当に準決勝までを突破、晴れやかな決勝の舞台へと進んだ。

東さんは昨年に史上最年少の高校3年生で優勝を果たしているが、今回の相手は高校2年生で記録更新を狙う上野選手。勢いのあるプレーで最初から攻めてきて、2-6までリードされてしまう。舞台のモニター表示されている東さんの心拍は190前後。それでも、いつものプレーをと、じわじわと調子を上げて連続ポイント。並んだかと思うと丁寧な早い剣さばきで上野さんを封じた。14-9として試合時間が終了、東さんの優勝が決まった。

審判と相手選手に挨拶した後、ピスト脇でコーチをしていたお姉さんにダッと駆け寄って抱きついた。苦しい戦いを凌いだ笑顔がそこにあった。東さん、二連覇おめでとうございます！



二連覇できるとは思わなかった、と東さん。試合中程から緊張MAX、でもひたすら自分のフェンシングを貫いたのだそう

女子サーブル　結果

Event finished at 7:51 PM

Place	Name	Club(s)
1	江村 美咲 (WS)	中央大学
2	向江 彩伽 (WS)	中央大学
3T	脇田 樹魅 (WS)	日本女子体育大学
3T	福島 史帆実 (WS)	株式会社セプテーニHD
5	田村 紀佳 (WS)	旭興業株式会社
6	高嶋 理紗 (WS)	法政大学
7	浦野 夏菜 (WS)	警視庁
8	月野 敬子 (WS)	帝京高等学校

男子サーブル　結果

Event finished at 6:48 PM

Place	Name	Club(s)
1	徳南 堅太 (MS)	デロイトトーマツC
2	ストリーツ 海飛 (MS)	鹿児島クラブ
3T	今井 康友 (MS)	警視庁
3T	吉田 多聞 (MS)	ＪＯＣＥＡ
5	尾矢 陽太 (MS)	愛工大名電高等学校
6	島村 智博 (MS)	警視庁
7	新井 弘太 (MS)	Ａ
8	吉田 健人 (MS)	警視庁

女子フルーレ　結果

Event finished at 6:50 PM

Place	Name	Club(s)
1	東 晟良 (WF)	日本体育大学
2	上野 優佳 (WF)	SEISA
3T	菊池 小巻 (WF)	専修大学
3T	西岡 詩穂 (WF)	警視庁
5	久良知 美帆 (WF)	城北信用金庫
6	伊藤 真希 (WF)	日本大学
7	巾下 栞奈 (WF)	和歌山北高等学校
8	坂井 真子 (WF)	専修大学

男子フルーレ　結果

Event finished at 6:49 PM

Place	Name	Club(s)
1	藤野 大樹 (MF)	DENSO岩手
2	上野 優斗 (MF)	中央大学
3T	三宅 諒 (MF)	Fステージ
3T	松山 恭助 (MF)	早稲田大学
5	鈴村 健太 (MF)	法政大学
6	大石 利樹 (MF)	山九株式会社
7	西藤 俊哉 (MF)	法政大学
8	淡路 卓 (MF)	仙台城南高等学校
9	伊藤 拓真 (MF)	日本大学
10	敷根 崇裕 (MF)	法政大学
11	敷根 章裕 (MF)	法政大学
12	舩本 宗一郎 (MF)	日本大学
13	安部 慶輝 (MF)	拓殖大学
14	永野 雄大 (MF)	中央大学
15	鬼澤 大真 (MF)	ＯＦＳ
16	野口 凌平 (MF)	法政大学

【フェンシング】
（フェンシング協会等webより抜粋）

フェンシング・**フルーレ**は「攻撃権」を尊重する種目。先に腕を伸ばし剣先を相手に向けた方に「攻撃権」が生じる。相手がその剣を払ったり叩いたりして向けられた剣先を逸らせる、間合いを切って逃げ切るなどすると、「攻撃権」が消滅し、逆に相手が攻撃権を得る。攻撃権利があるときに、剣先のポイントに5.00N（約500グラム）以上の力を有効面に加えると得点になる。
サーブルはフルーレが「突き」だけの競技であるのに対し、サーブルには「斬り（カット）」と「突き」がある。ルールはフルーレと同様「攻撃権」に基づいているが、「斬り」の技が加わる分、よりダイナミックな攻防に。

◇予選ラウンドの「プール戦」（今大会は5名または6名の総当たり）では、実働3分、5ポイント先取で勝敗を決める。プール戦の勝率（同率の場合は得失点差）で、トーナメント組み合わせが決定
◇トーナメントは15本勝負

サーブル（左）の有効面は上半身のみ。フルーレの有効面は背中を含めた胴体のみ